

# ArcSight ESM のアップグレード

ArcSight は、セキュリティ運用ポートフォリオ全体の向上に取り組んできました。ArcSight ESM 7.5 のすべての新しい機能強化、追加、統合により、これまでで最高のトータルエクスペリエンスを提供します。

**ArcSight ESMのアップグレード**  
お使いのバージョンを確認してください。

## アップグレードする理由

- 優れたトータルエクスペリエンス
- ArcSight SOAR
- コンテナ化の準備
- クラウドおよび SaaS との統合

## アップグレードパス

- シーケンシャルアップグレード (逐次更新)
- ArcSight ESM の新規インスタンス

## 開始方法

- セルフインストーल
- Micro Focus サポートパッケージ
- プロフェッショナルサービス



## アップグレードする理由

ご使用中の ArcSight ESM が問題なく使えているのに、なぜアップグレードを検討するのでしょうか。ArcSight は、セキュリティ運用ポートフォリオ全体の向上に取り組んでいます。最新のバージョンではない場合、重要な機能を使用できないことになります。

## 優れたトータルエクスペリエンス

ArcSight ESM 7.5 のポートフォリオのすべての新しい機能の強化、追加、統合により、これまでの ArcSight 以上に優れたトータルエクスペリエンスを提供します。最新バージョンにアップグレードすると、他の ArcSight 製品との緊密な統合、MITRE ATT&CK レポートとダッシュボード、分析の高速化、改善されたユーザーインターフェイスなどのメリットが得られます。お使いのソフトウェアを最高の状態で実行し、ビ

ジネスと運用に最大のメリットを得るためにはアップグレードを常に考慮する必要があります。

## ArcSight SOAR

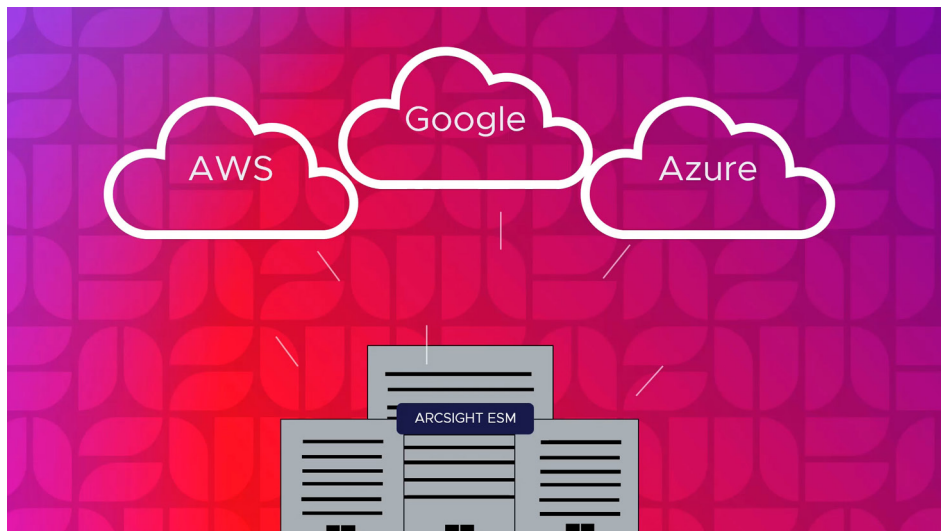
ArcSight SOAR は ESM とネイティブに統合されたため、追加費用なしで、組織の自動対応能力を大幅に向上させます。インシデントへの対応を加速し、事前に構築されたカスタマイズ可能なプレイブックを使用して、人、ツール、プロセス間のコラボレーションを改善することができます。

## コンテナ化の準備

ArcSight ESM のコンテナ化を待たれていたお客様には、ArcSight ESM 7.5 へのアップグレードは今後のコンテナ化に備えるための最善の方法の1つとなります。

### クラウドおよび SaaS との統合

クラウド統合は今後の重要な課題です。ArcSight のクラウドおよび SaaS ソリューションも追加していきます。ArcSight ESM をはじめとする ArcSight 製品のほとんどは、AWS や Azure のクラウドマーケットプレイスでインストールできるようになったため、ハードウェアコストとメンテナンスを削減できます。ArcSight の SmartConnector テクノロジーは、AWS、Azure、Google Cloud にまたがる広範なクラウドモニタリング機能を提供します。他のほとんどのクラウドから FlexConnectors によりイベントを取り込むことができます。さらに、SaaS 環境向けの ArcSight Intelligence と ArcSight Recon がリリースされたため、最新バージョンの ESM とすぐに統合できます。



### アップグレードパス

アップグレードに必要なすべての情報が揃ったら、お客様の状況に最適なアップグレードパスを選択してください。

#### シーケンシャルアップグレード

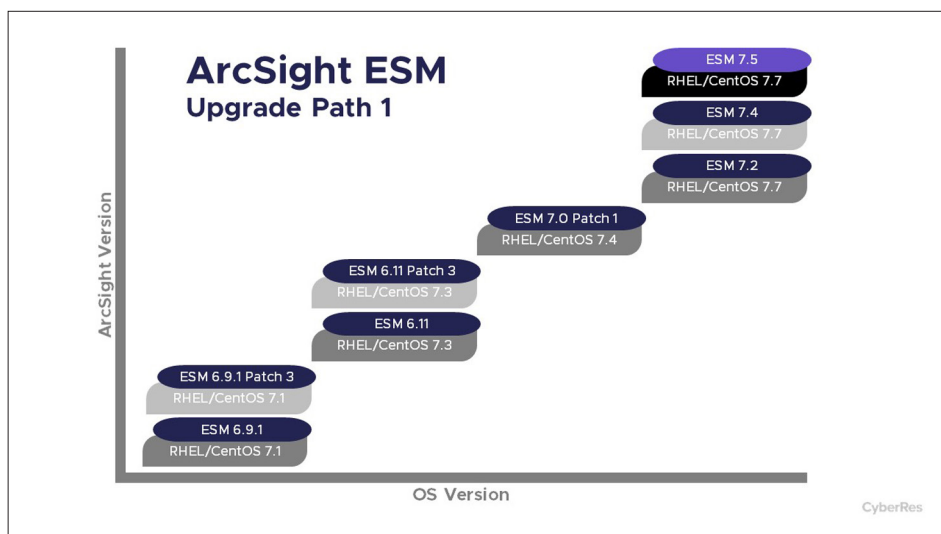
ESM 7.5 へのアップグレード方法は 2 通りあります。1つは、製品の完全なシーケンシャルアップグレードです。ご使用の ArcSight ESM バージョンをアップデートする方法については、[ArcSight ESM アップグレードガイド](#)を参照してください。これにより、ご使用バージョンのすべてのカスタマイズと設定が最新バージョンに引き継がれ、ArcSight の最新で高度な機能を利用できるようになります。

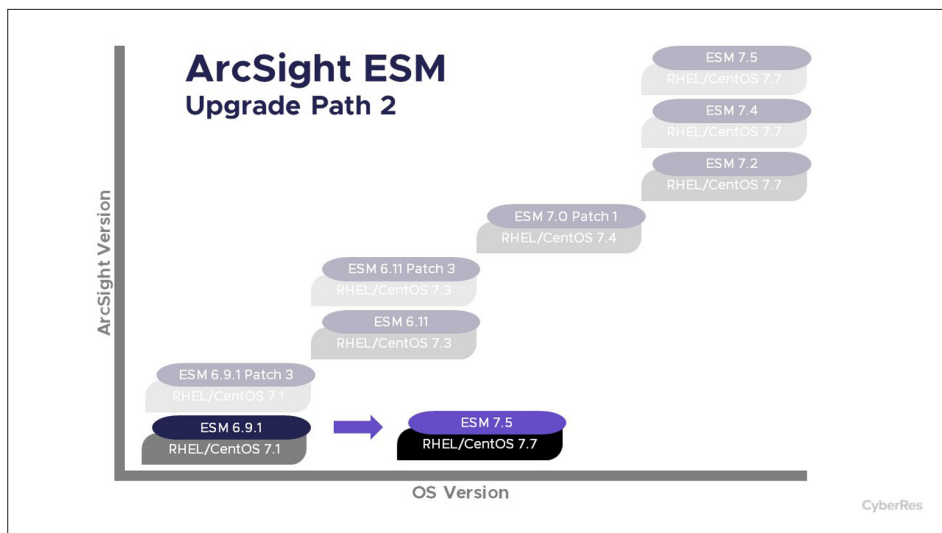
#### ArcSight ESM の新規インスタンス

もう1つは、ArcSight ESM の De インスタンスを作成したあとに、必要なカスタマイズ、ルール、パーソナライズ設定をすべて再作成する方法です。この方法では新しいライセンスを購入することになります。場合に

よっては新しいハードウェアを購入するため、シーケンシャルアップグレードよりもコストがかかる場合があります。この方法の利点は、シーケンシャルアップグレード

と比べて、製品のダウンタイムを大幅に削減できることです。ArcSight ESM の新規インストールの準備が完了したら、元の古いバージョンの ESM のライセンスを終了できます。





## 開始方法

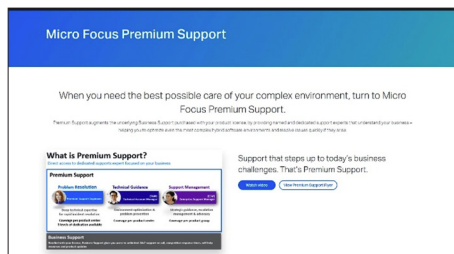
お客様の状況によっては、ArcSight ソフトウェアを最新版にアップグレードすることが困難な場合があります。お客様の状況に応じて、必要なリソースやオプションサービスをご用意しています。いずれにしても、ArcSight ESX をアップグレードすることで、SIEM ソリューションに幅広い機能を提供します。信頼性の高い SIEM パフォーマンスを維持できるだけでなく、エクスペリエンスと機能を強化できます。

## セルフインストール

お客様自身によるアップグレードが可能な場合には、『ArcSight ESX アップグレードガイド』をお読みにになり、お客様自身でインストールを開始することができます。この方法は低コストで、状況によっては、それほど難しくありません。アップグレードガイドに記載されているとおり、ArcSight ESX の導入に IP アドレスの大きなトレンドや大規模なデータセットが含まれている場合、またはシステムパフォーマンスに問題がある場合は、アップグレードにかかる合計時間はこのガイドで示されている時間より長くなります。アップグレードの過程で、マニュアルのリソースや ArcSight コミュニティのほか、すべての ArcSight のお客様に提供される無料のサポートをご利用いただけます。

## サポートパッケージ

ArcSight ESX は非常に柔軟で高性能の製品であるため、かなり複雑な環境にインストールされる場合があります。そのため、複数のサポートとサービスのリソースをご用意しています。マニュアルを読んだりビデオを見たりするだけでは限界があり、より個人的なサポートを受けてプロセスをガイドしてもらうことがよい場合もあるかと思えます。お客様のニーズに合わせたさまざまなレベルで、アップグレードサポートサービスをご利用いただけます。Micro Focus ビジネスサポートを強化した [プレミアムサポート](#) や、Micro Focus [Flexible Credits](#) を利用した短期サポートなど、柔軟な対応が可能です。



## プロフェッショナルサービス

当社のプロフェッショナルサービスのコンサルタントチームが、アップグレードのほか、お客様のビジネス目標に合わせたセキュアなビジネスソリューションを開発するた

めのお手伝いをします。アップグレードの準備プロセスとアップグレード自体のサポートは、ArcSight のスペシャリストが行います。最近では、ArcSight のお客様の多くが当社の [プロフェッショナルサービス](#) チームを使用して [ArcSight SOAR](#) を導入しています。当社のプロフェッショナルサービスは有償ですが、専門家のアドバイス、高度な作業、時間の節約によるメリットは、そのコストをはるかに上回ります。

## 重要なリソース

- [ArcSight ESX アップグレードガイド](#)
- [ArcSight ESX アップグレードのビデオ](#)
- [ArcSight バージョン比較表](#)
- [ArcSight のドキュメント](#)
- [ArcSight コミュニティ](#)
- [ArcSight サポートポータル](#)
- [ArcSight、過去最大アップデート](#)
- [プロフェッショナルサービスへのお問い合わせ](#)
- [ArcSight SOAR プロフェッショナルサービス](#)
- [Micro Focus プレミアムサポート](#)
- [Micro Focus Flexible Credits](#)

詳細情報はこちら：  
[www.arcsight.com](http://www.arcsight.com)

マイクロフォーカスエンタープライズ株式会社  
jp-info-enterprise@microfocus.com  
[www.microfocus-enterprise.co.jp](http://www.microfocus-enterprise.co.jp)